

2008 年度

科目名	対象学科・学年 文学部全学科 1 回生 教育教福 1 回生 人間人社 1 回生	担当者 村田 美紀
ドイツ語Ⅰ（コミュニケーション）		
授業テーマ 「ドイツ」に親しみ、ドイツ語の基礎を習得する。		
授業の概要と目標 基本的な文法事項を学習するとともに、音声教材を活用して語感を養いながら、ドイツ語を「聴く」「話す」「読む」「書く」力を身に付けます。一つ一つ着実に積み重ねていくことが肝要ですので、不明な点は放置せず、学習内容をそのつど整理するよう心がけて下さい。受講者一人一人が「ドイツ」という異文化に親しみつつ、ドイツ語で表現できるようになることを目標とする授業です。単に教室に居るだけでは出席したことにはなりません。何よりも主体性をもって授業に臨むことが求められます。		
評価方法 学期末試験（前期・後期）50% 毎時間の受講態度（宿題、小テストを含む）50%		
テキスト 新ドイツ語の泉	著者 酒井明子・佐藤俊郎・清水薫・石原竹彦	出版社 郁文堂
参考書 授業中に随時紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容		
前期	1 文字と発音、あいさつ、数字 2 動詞の現在人称変化（1）、語順（1） 3 4 名詞の性と格、定冠詞・不定冠詞、冠詞と名詞の格変化 5 6 動詞の現在人称変化（2）、名詞の複数形、疑問詞 7 定冠詞類・不定冠詞類、命令形 8 9 前置詞 10 11 人称代名詞、不定代名詞、接続詞と語順（2） 12 13 話法の助動詞、未来の助動詞、知覚動詞 14 15 前期末試験	(導入) (第1課) (第2課) (第3課) (第4課) (第5課) (第6課) (第7課)
後期	1 分離動詞・非分離動詞、非人称の es 2 3 動詞の3基本形、完了形 4 5 動詞の過去人称変化、再帰代名詞と再帰動詞 6 7 形容詞、比較表現 8 9 zu 不定詞句、分詞、受動態 10 11 関係代名詞、関係副詞、指示代名詞 12 13 接続法 14 15 学年末試験	(第8課) (第9課) (第10課) (第11課) (第12課) (第14課) (第15課) (第13課) (第16課)